

三池炭鉱 掘り出し物語 第2回

三池炭鉱における労働災害

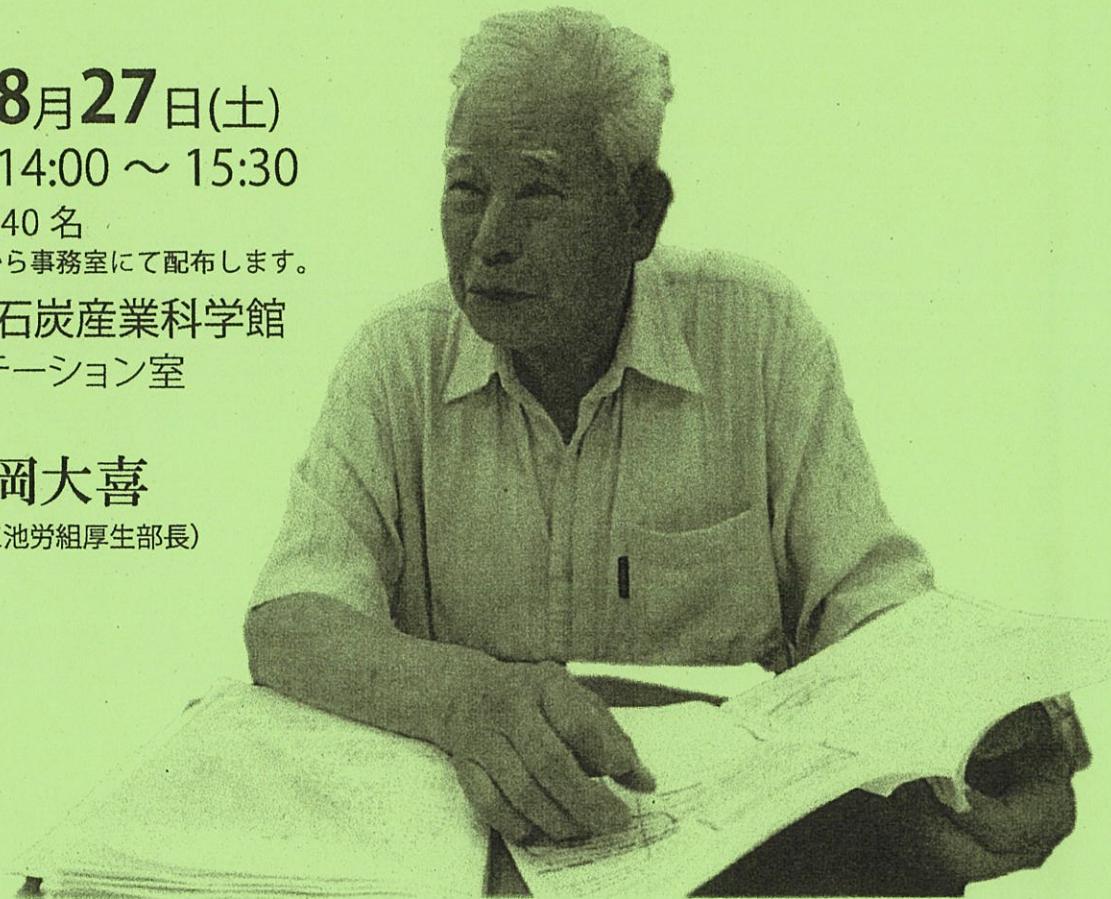
日時：令和4年 8月27日(土)
14:00～15:30

聴講無料 定員 40名
※整理券は当日正午から事務室にて配布します。

会場：大牟田市石炭産業科学館
オリエンテーション室

講師：松岡大喜

(元保安委員・元三池労組厚生部長)



【時代の生き証人の肉声を聞く】

三池争議が終わり、三川鉱炭塵爆発事故を経験した昭和40年代の三池炭鉱では、一人当たりの出炭量が増加するとともに、改めて労働災害を減らすため保安の改善運動も行われるようになっていた。そのころ石炭の成分分析を行っていた松岡大喜さんは、三池労組推薦の保安委員として、三池炭鉱の保安委員会に毎月参加することになる。

そこで松岡さんが見たものとは…。

令和4年度第2回の掘り出し物語は、三池炭鉱の保安委員であった松岡さんから、昭和40年代の労働災害の実態を中心に、分析の仕事や労働組合運動などについて語られます。

【三池炭鉱 掘り出し物語とは】

「三池炭鉱 掘り出し物語」では、三池炭鉱をとりまく歴史や技術、社会など様々な側面から、多くの炭鉱関係者に語ってもらうことで、三池炭鉱の物語を掘り出し、今後に伝えていくことを目指しています。

主催：NPO法人大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブ、大牟田市石炭産業科学館

お問合せ

大牟田市
石炭産業科学館
OMUTA COAL INDUSTRY AND SCIENCE MUSEUM

〒836-0037 福岡県大牟田市岬町6-23
TEL:0944-53-2377 FAX:0944-53-2340
URL:<http://www.sekitan-omuta.jp/>